

2018 年度 東北地域大学女子サッカーリーグ 実施要項

1. 目的 東北サッカー協会は東北地域における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄不することを目的とし、大学のチームすべてが参加できる大会として実施する。
2. 名称 2018 年度 東北地域大学女子サッカーリーグ
3. 主催 一般社団法人 東北サッカー協会
4. 主管 東北地区大学女子サッカー連盟
5. 協賛 株式会社モルテン
6. 期日 2018 年 8 月 25 日（土）～10 月 28 日（日） ※最終の予備日 11 月 10 日（土）
7. 会場 仙台大学サッカー場、東北公益文科大学グランド、酒田市光ヶ丘球技場
富士大学人工芝グランド、ダイハツスタジアム
8. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり、かつ全日本大学女子サッカー連盟に加盟した大学のチームであること。尚、本大会におけるチーム名は大学名とする。
 - (2) 上記 (1) のチームに大会参加申込締切日（2018 年 8 月 7 日）までに登録された単一大学の学生の選手であること。但し、11 名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。
 - 1) 同大学の大学院生の登録を 5 名まで認め、1 試合 3 名まで出場できる。
 - 2) 同地域内の他大学の学生の登録を 5 名まで認め、出場できる。
 - 3) 同都道府県内の 2 大学による合同チームでの登録を認め、出場できる。
- ※1 上記 1) から 3) については、中心となる大学チームへの移籍の必要はないが、全日本大学女子サッカー連盟への登録義務を負う。
- ※2 チーム名について、上記 1) と 2) は中心となる大学とし、3) は両大学併記とする。
 - (3) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
 - (4) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
9. 参加チーム
東北各県サッカー協会より推薦または選出されたチームとする。同一県から 2 チーム以上を出場させることができる。

10. 競技方法

- (1) リーグ方式
- (2) 試合時間：90 分間（前・後半 45 分）
- (3) ハーフタイムのインターバル：
15 分（前半終了から後半開始まで）
- (4) 順位決定方法は、勝点合計により順位を決定する。
勝点は、勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
 - ① 全試合の得失点差（＝総得点 - 総失点）
 - ② 全試合の総得点数
 - ③ 当該チーム同士の対戦結果（勝敗）
 - ④ 上記 3 方式においても順位が同一の場合は順位決定戦を行う。順位決定戦は 1 回行い、尚決定しない場合は 20 分間の延長戦を行う。それでも決しない場合にはPKにより順位を決定する。

11. 競技規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大 30 名の選手のうち、各試合の登録選手は最大 18 名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大 7 名の交代要員の中から 5 名までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大 13 名（交代要員 7 名、役員 6 名）とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。

但し、通訳を必要とする場合は 2 人までとする。

- (7) 第 4 の審判員：任命する。
- (8) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名以内
- (10) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (11) 試合開始前及び試合開始後に雷が鳴り、主審・本部が危険と判断した場合、試合を中止し、避難する。尚、避難場所は各会場校の定めた場所とする。安全が確認された場合、試合を再開する。試合を再開できない場合、中止の判断が前半終了前の場合はその試合を無効とし改めて試合を行い、前半終了後の場合はその試合を有効としその時のスコアを持って試合結果とする。

12. 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員 6 名・選手 30 名を最大とする。
- (2) 参加チームは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、東北地区大学女子サッカー連盟の黒澤 尚（仙台大学）宛にデータを送信すること。

(3) 申込締切日 **平成30年8月7日(火)必着**

13. 参加料 30,000円（8月7日までに下記口座に振り込むこと）

七十七銀行(0125) 船岡支店(803) 普通 5002200
宮城県サッカー協会女子委員会 委員長 黒澤尚

14. ユニフォーム

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込（WEB登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付け、判りやすくする事。
- (4) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (6) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

15. 試合球 molten 検定球5号 F5V5000-P（予定）

16. 表彰

- (1) 優勝以下第3位までに表彰状を授与する。

17. 交通・宿泊

- (1) 交通費・宿泊費は全てチーム負担とする。
- (2) 交通・宿泊の斡旋は行わないので、チームの責任において手配すること。

18. 傷害補償

参加チームは必ず傷害保険に加入していること。尚、主管者（主管サッカー協会）は、試合会場での応急処置のみを行うものとする。

19. 上位大会への参加資格

優勝・第2位チームは本年度の全日本大学女子サッカー選手権大会への出場権を得る。

20. 選手証

(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

21. その他の規定

- (1) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子委員長が兼任する。
規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
- (2) 各試合競技開始時間の70分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。
マッチコーディネーションミーティングに於いてメンバー登録用紙の回収し、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。
- (5) 本要項に規定されていない事項については、東北地区大学女子サッカー連盟が協議の上決定する。
- (6) 代表者会議、開会式は実施しない。

【問合せ先】

東北地区大学女子サッカー連盟・一般社団法人 宮城県サッカー協会女子委員会 黒澤 尚（仙台大学）

TEL：0224-55-1121 FAX：0224-57-2769

携帯：090-4636-0135 E-mail：tk-kurosawa@sendai-u.ac.jp